



障がい者(児)・難病患者へ 非常用電源の購入を支援



呼吸器機能障害3級以上、または同程度の呼吸器機能障害があり、在宅で人工呼吸器や電気式たん吸引器を使用する人が、停電時でも安心して日常生活を送れるよう、非常用電源の購入にかかる費用を助成します。

助成対象

正弦波インバーター発電機、ポータブル電源などの蓄電池、DC/ACインバーター

自己負担額

電源などの販売価格	自己負担額
10万円以下の場合	販売価格の1割
10万円超過の場合	1万円+10万円超過分

※生活保護世帯・市民税非課税世帯は、10万円以下であれば自己負担なし。10万円を超えた分は全額自己負担。

申 問 9月1日(月)から障病福祉課(☎77・9110 FAX72・8086)



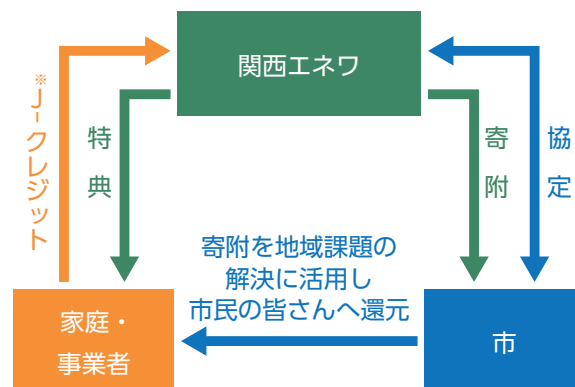
太陽光発電でまちづくりに貢献 「関西エネワ」が9月から開始



太陽光パネルを導入した家庭・事業者は、阪急電鉄・JR西日本・Osaka Metroが連携した「関西まちWe'll」が取り組む関西エネワに、9月1日(月)から参加できます。

参加者には4千円相当の特典をプレゼント。申し込みなど詳しくは二次元コードへ。

問 9月1日(月)から(株)バイウィル 関西エネワ運営事務局
(☎0120・280・455、平日10時～16時)



※J-クレジットとは、温室効果ガスの排出削減量などの環境価値を国が認証するもので、本取り組みでは太陽光パネルで発電した再エネ電力の自家消費分が相当します

75歳以上で一人暮らしの人に 安心キットを配布



作り方

安心キットとは、災害時や緊急時に名前やかかりつけ医、緊急連絡先などの情報を救急隊員に伝え、適切な救助を行えるよう75歳以上の単身者に配布しているものです。

配布方法

- 対 ①今年度75歳になる一人暮らしの人=民生委員がキットを配布します
②75歳以上の単身者でキット未所持の人=居住する地域の民生委員または地域福祉課へお問い合わせください
①②いずれにも該当しない人=市HPに作り方を掲載しています。自身で作成するか地域福祉課へご相談ください(配布はありません)

問 同課(☎77・2076 FAX71・1355)



介護予防サポーター 養成講座を開講



介護予防サポーターとは、介護予防や健康づくりに取り組む地域のボランティアです。介護が必要とならないようフレイル予防の知識や実践方法、地域での仲間づくりや生きがいづくりについて学び、各分野の専門家からヒントを得ましょう。

日 9月30日～10月21日(火曜、全4回)9時45分～11時50分

場 西公民館 先 30人

対 市内在住で原則すべてに参加できる人

テーマ	講師
フレイルと暮らしの活動	作業療法士
栄養とお口の健康	管理栄養士 歯科衛生士
認知症について知ろう	地域包括支援センター
自分らしく暮らし続ける	市社会福祉協議会

申 問 9月29日(月)までに二次元コードまたは市社会福祉協議会へ電話(☎86・5000 FAX86・5069)





9月は高齢者福祉月間 高齢者支援のご案内

安心して暮らすために

①緊急通報装置の貸与

- 内** 急病や事故の際に相談センターに通報します
- 対** 市内在住で65歳以上の単身世帯など
- ¥** 固定型=月額最大 600円 携帯型=月額最大 2085円
(所得により異なる)

③高齢者日常生活用具の給付

- 内** 電磁調理器または自動消火器を給付します
※一部自己負担あり
- 対** 市内在住で心身機能の低下により、防火などの配慮が必要な高齢者など
※自動消火器は低所得世帯に限る

申 問 ①社会福祉協議会(☎86・5000 FAX86・5069)

②～④各地域包括支援センター、担当ケアマネジャーまたは高齢福祉課(☎77・0505 FAX71・1355)

②認知症高齢者等みまもり登録

- 内** 日常の見守り方法を個別に考え、宝塚警察署と情報共有を行います
- 対** 市内在住で、認知症により行方不明や事故の恐れのある高齢者

④認知症高齢者等個人賠償責任保険への加入

- 内** 認知症の人の偶発的な事故により、本人や家族が損害賠償責任を負った場合に補償を受けられるよう、市が契約者となり保険に加入します
- 対** ②に登録し、介護保険の認定上で認知症の症状が認められるなど一定の要件を満たす人

自宅で介護をしている人のために



対 いずれも市内在住の要介護4・5の在宅高齢者

福祉タクシー利用券

内 基本料金分の利用券を年間最大48枚交付(所得制限あり)

リフト付きタクシー利用券

内 ストレッチャー装置付ワゴン車などで移動する際に使える利用券を年間最大48枚交付

おむつ給付

内 紙おむつ、尿取りパットなど月1回現物支給(上限6千円分)

対 失禁のある市民税非課税世帯の高齢者

訪問理美容サービス

内 年4回まで自宅での理美容サービス代の一部を助成

申 問 いずれも担当ケアマネジャーまたは高齢福祉課
(☎77・2068 FAX71・1355)

オレンジカフェに行ってみよう



「オレンジカフェ」は、認知症の人やその家族、地域の人、知識のあるスタッフなど、誰でも気軽に集い、情報交換や相談、交流しお互いに分かち合うことができる場で、市内8カ所で実施しています。

カフェの開催日・場所などは二次元コードから。



問 高齢福祉課(☎77・0505 FAX71・1355)

9月1日から寿回数券などの販売価格が変わります

バス運賃の改定に伴い、9月1日から各乗車券の運賃が変わります。8月31日までに購入した乗車券を9月1日以降に利用する場合、乗車券に記載の金額と利用した区間との差額を現金で支払うことで使用可。また、グランドパス70発売時の適用条件が以下のとおり変更されます。

種 類	8月31日まで	9月1日から
寿回数券(1冊)	2440円	2550円
寿乗継乗車券(1冊)	2520円	2660円
グランドパス70	有効期間中に70歳を迎える人	有効開始日に満70歳の人

問 高齢福祉課(☎77・2067 FAX71・1355)

